

BMC プログラム 国内短期留学報告書

博士前期課程 2 年 旧則末研究室 津田麻衣子

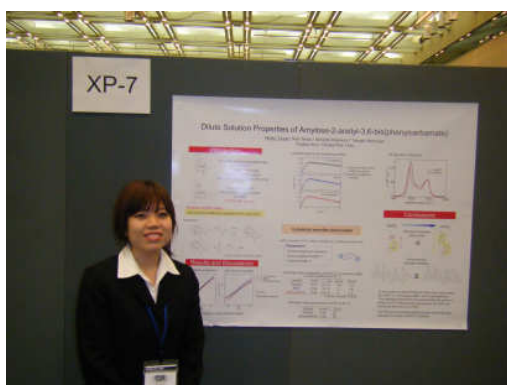
参加学会: The IUMRS International Conference in Asia 2008

2008 年 12 月 9 日(火)–13 日(土) 名古屋国際会議場

今回私は 3 日間にわたり先進材料に関する科学・技術の専門家の横断的・学際的研究交流を通じて、その学術・応用研究および実用化の一層の発展をはかることを目的とした国際学会である IUMRS-ICA 2008 に参加しました。この趣旨に則り、今回私は“Applications of Synchrotron Radiation and Neutron Beam to Soft Matter Science”というセッションにおいて「Dilute Solution Properties of Amylose-2-acetyl-3,6-di(phenylcarbamate)」というタイトルでポスター発表させていただきました。放射光についての専門家の先生方が多数居られる中での発表はかなり緊張しましたが、和やかな雰囲気の中で 2 時間ある質疑応答の時間を有効に使って有益なご意見を多数いただき、非常に活発な議論が行われました。研究の目的から小角 X 線散乱について測定法、データの解析など多岐に渡って詳しくご教授いただき大変勉強に成りました。また、自分の研究について英語で外国の方とお話出来たことでまだまだ至らない点に気付くことができ、今後改善していく上で非常に良い経験になりました。

また、3 日間にたくさんの口頭発表を聞くことが出来ました。世界で行われている放射光を用いた最先端の研究について、長時間にわたる英語についていけないところも多々ありましたが、発表、質疑応答を含めて非常に勉強になりました。学んだことをぜひ参考にさせていただきたいと思います。

最後になりましたが、このような貴重な機会を与えてくださった方々、ご支援下さった BMC プログラムに心から感謝いたします。



ポスター発表



幻のスフォルツァ騎馬像(名古屋国際会議場)